

中央会 なら

CHUOKAI NARA



2017,11,10

**No.641**

■発行／奈良県中小企業団体中央会  
奈良市登大路町38-1 奈良県中小企業会館3F  
TEL.0742-22-3200 FAX.0742-26-0125  
URL <http://www.chuokai-nara.or.jp/>  
奈良まるしえ@  
<http://www.chuokai-nara.or.jp/marche/>



# 目次 CONTENTS

## トピックス

- 奈良県中央会の雇用・  
人材確保支援プロジェクト事業紹介 ————— 1

## 調査報告

- 景況情報 ————— 2

## 中央会ニュース・組合ニュース

- 奈良まほろば市開催される ————— 3  
「第69回中小企業団体全国大会」が開催  
～奈良県から組合功労者2名表彰される～ ————— 3  
奈良県靴下工業協同組合  
292人の靴下ソムリエが誕生！ ————— 4  
第12回「はじまりは正倉院展  
あるくん奈良スタンプラリー」開催 ————— 4

## 中央会ニュース・組合ニュース・お知らせ

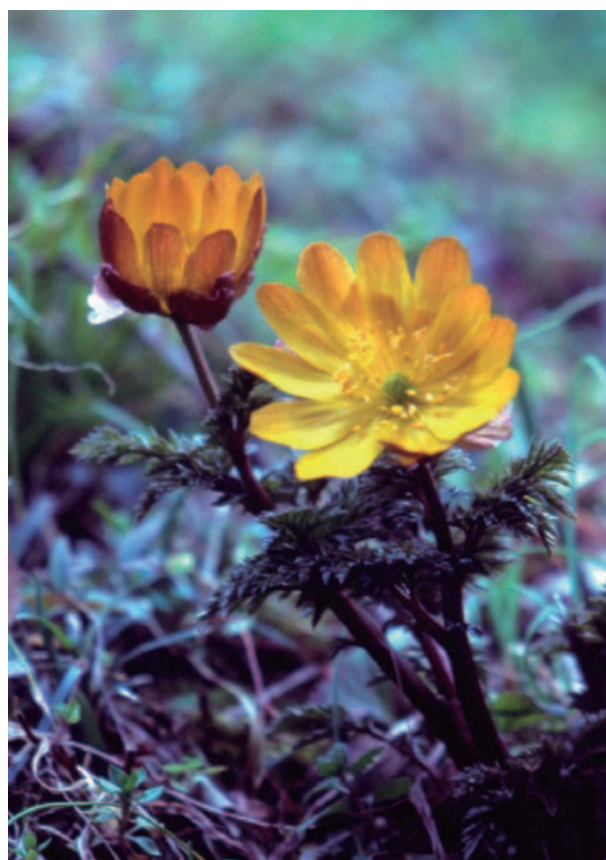
- 「下請取引適正化推進月間」の実施について  
～取引条件相互に築く未来と信頼～  
(公正取引委員会、中小企業庁) ————— 5  
プロから学ぶ 中小企業の  
人材採用・育成まるわかり講座 ————— 5  
奈良県中央会 パソコン研修のご案内 ————— 5

## お知らせ

- 「信用保証制度がスタートします」 ————— 6  
「冬季の省エネルギー対策について」  
～11月から3月は冬季の省エネキャンペーン～ ————— 6  
第11回赤い羽根歳末たすけあい新作カレンダー  
チャリティーバザー開催のご案内 ————— 6  
「ねんきん月間」のお知らせ(日本年金機構) ————— 7  
中退共制度のご紹介 ————— 7  
「仕事休もつ化計画」発動! 奈良労働局 ————— 7  
会報誌「中央会なら」へ情報をお寄せください ————— 7  
業務災害補償制度 ————— 8

No.641  
2017  
Nov.

11  
月



表紙写真提供者:

奈良県緑化土木協同組合

理事長 野島 幸雄 氏

## 福寿草 (フクジュソウ)

福寿草は、「元日草」(がんじつそう)・「朔日草」(ついたちそう)とも呼ばれ、冬から早春に咲き「幸せを招く」などの花言葉を持ちます。

トピックス

# 奈良県中央会の雇用・人材確保支援プロジェクト事業紹介

奈良県中央会では、地域の関係機関と連携して中小企業人材確保・定着のための求人開拓、学生から高齢者まで幅広い求職者に対するきめの細かい就職支援、従業員向けセミナーなど以下2事業を活用して実施しています。

- ・地域中小企業・小規模事業者の人材確保支援等事業（近畿経済産業局委託事業）
- ・若年者地域連携事業（奈良労働局委託事業）
- キラリと輝くナンバー1・オンリー1企業大集合！企業合同説明会

平成29年10月28日（土）、既卒者、中途求職者、平成30年3月大学等卒業予定者を対象とした企業合同説明会を「奈良県文化会館」（奈良市）にて開催しました。



企業合同説明会には、製造業、サービス業、小売・卸業、飲食業、建設業、医療福祉等の26社

が参加し、約70名が来場しました。企業側は自社の業務内容や募集概要を説明し、求職者の方々は職務の内容などを質問していました。

また同時開催の企業プレゼン合戦では、求職者一つの会場に集め、出展企業によるPRプレゼンを2分間で行い、多くの企業に興味を持ってもらうことを目的に実施し、企業ブースへの訪問者増加につながることができました。

他にも、キャリアコンサルタント等による面接の受け方や履歴書の書き方、求職者支援制度の説明、就職に関する悩みの相談対応、奈良県無料職業紹介を実施しました。

- 今後の企業合同説明会のご案内
- ・「若手社員が魅力語る企業大集合！企業合同説明会」

求職者の多くの要望として、企業合同説明会において「若手社員（年齢の近い社員）のリアルな「働き方」や「やりがい」について聞きたい」との声が挙げられることから、若手社員による説明が聞ける企業合同説明会を奈良県で開催します！

日時：平成29年12月20日（水）12時～17時  
場所：奈良県文化会館

（奈良市登大路町6-1-2）

出展企業数：26社

- ・その他企業合同説明会予定（募集については今後掲載予定）

- ・NARAジョブフェア（企業合同説明会 & 業界研究会）

日時：平成30年2月19日（月）11時～18時  
場所：ホテル日航奈良

- ・就職応援フェア（企業合同説明会）

日時：平成30年3月3日（土）11時～17時  
場所：奈良ロイヤルホテル

（奈良市法華寺町254-1）

出展企業予定：約80社



調査報告



▶ 増加・上昇・好転



▶ 減少・悪化・低下

県内景況情報

9月 (情報連絡員より)

前年同月比

業	業の景況	雇用人員	設備稼働率	資金繰り	収益状況	取引条件	販売価格	在庫数量	売上受注
製	食料品	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	繊維・同製品	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	木材・木製品	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
造	出版・刷	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	化学・工	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
業	窯業・土石製品	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	一般機器	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
非製	卸売業	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	小売業	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	商店街	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	サービス	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	建設業	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	運輸業	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁

【食料品】  
 ■素 麵：本年度の素麵製造も昨年度並みの計画生産で始まった。原材料が値上げになったが、販売価格に転嫁できそうにないのが現状である。需要の伸び悩み傾向と市場の激化で手延べ素麵業界は厳しい状況が続いている。  
 ■繊維・同製品  
 ■繊維連合会：織物・ニットとも受注数量減が続いている。  
 ■木材・木製品  
 ■集材材：年末にかけて良くなるように期待している。  
 【化学ゴム】  
 ■プラスチック：9月に入って、引き合いに活発さが見られる。副資材等の売上も依然として、高水準をキープしている模様。  
 【窯業・土石製品】  
 ■生コン：対前年比出荷量は、減少傾向が続く。

【一般機器】  
 ■機 械：組合員企業は概ね好調であるが、将来に対しての不安感のため、好調の実感が伴っていない。人手不足から時間外勤務による人件費コスト増となっている。  
 【その他】  
 ■毛皮革：なめし加工は、前月同様に仕事は確保出来ている。今のところは、国内商社もオークションで原皮の買い付けを行うと聞いているが、先行きについては不透明。縫製加工は、賃金加工については最盛期に入っていて、今シーズンの注文が入って来ている。加工単価については、前年同様で上昇は見られない。鹿皮の原皮価格の高騰は相変わらず続いており、下がる兆しは見えない。今後は、日本国内の鹿皮の活用を模索する必要がある。  
 【卸売業】  
 ■青 果：9月度は、野菜・国内果実とも昨年同月より入荷量が減少して、仕入

価格はいずれも10%程度高く推移したが、売上額は昨年同月比野菜は95% 果実は98%程度となった。仕入価格が高いため、利益率の低下にて利益額は昨年同月比の90%程度であった。  
 ■水産物：海水温の変化などにより、サナマ・鮭・イカ・しらす等、旬の生魚の水揚げ量が激減したものの、冷凍・塩干物がよく取引され、前年同月比取引額は6・77ポイントの減となった。  
 ■資源回収：鉄スクラップの入荷は、依然少なく、価格は8月に上昇して9月は変化なし。古紙も入荷は少なく価格は変化なし。非鉄金属も鉄スクラップと同様変化なし。  
 【小売業】  
 ■家 電：9月前半の暑さの影響もあり、エアコンの販売が好調だったが、後半につれ売れ筋商品も見当たらなく厳しい状況。冬物商戦に入るまで我慢どころ。  
 ■スポーツ用品：暑さが続き、新しい秋冬物がいつもより出足が遅れている。  
 ■プロパン：LPGガスの価格は、原油相場の上昇に伴い、10%程度値上がりしている状態。販売価格は、値下げをしている大手事業者が多く、中小企業者には厳しい状況だ。  
 【商店街】  
 ■奈良市：「夢CUBE」に3店がオープンした。  
 ■橿原市：八木駅周辺は、来春の駅南竣工のビルを中心として、活性化の期待で一杯の地域・ムードある。  
 ■県下全域：特筆されるような景気動向の変動はなかったが、奈良市ではイトーヨーカドーの閉店によって、地域の生活者の動きがどのようになるかが注目される。相変わらず、外国人中心とする観光客の動きで、にぎわいが維持されているが、地元需要はそれほど盛り上がりは

ない模様。地域の商店街では、自治体の協力を得て継続的に集客イベントを続けており、少しずつ若い事業者が入ってきているようである。  
 【サービス業】  
 ■写 真：企業の景況改善が報じられているが、個人事業所や家庭では実感がない模様。  
 ■旅館・ホテル業：台風18号により、キャンセルが多数発生し、宿泊者減となった。新規ホテル開業、違法民泊営業もありネット予約が減少傾向にある。  
 ■広告業：急な衆議院解散によって、慌ただしさは増している。果たして利益に結び付くか。  
 【建設業】  
 ■鉄 構：受注量は増加の方向にある。価格についても上向いている。  
 【運輸業】  
 ■軽貨物運送：チャーターの受注件数は、前年比95%に終わるも長距離配送が107・5%と増加。売上は、前年を確保できた模様。機械関連・製造業関連が引き続き好調な動きとなっている。引越は、受注件数前年比145%、売上前年比115%。中旬以降、施設がらみの配送依頼が上昇し、4カ月連続して前年を上回ることができた。  
 ■貨物運送：大手企業は好業績を示しているが、物流の動きには顕著な動きはなく、燃料価格は少しながら上昇傾向にある。4月から車両制限令の罰則が強化されたことから、特に高速道路利用時の法令遵守が求められ、割引停止になれば経営に大きな打撃になることから、荷主の理解が求められる。更には、今後、労働時間問題が運輸業界の経営にも大きな影響を与えることから、その対応が重要になる。



中央会ニュース・組合ニュース

奈良まほろば市開催される

奈良まほろば市が11月11日（土）、12日（日）の両日県立橿原公苑一帯において、中小企業間の相互交流と県内物産のPRを目的に開催された。また、今年も「ワクワクけんせつ体験」として、建設業界のPRの開催。奈良技能フェスティバルが同日開催されると共に、橿原神宮会館において、県内商工業の各分野で高い技能を持つ人が表彰され、2日間で約4万3千人の人が訪れた。



初日のオープニングセレモニーには、来賓として奈良県から村井浩副知事、県議会から岩田国夫議長、経済労働委員会委員長、今井光子氏、橿原市副市長、岡崎益光氏を迎え、奈良県商工まつり実行委員会会長並びに奈良県中小企業団体中央会、奈良県職業能力開発協会会長、出口武男

氏、奈良技能フェスティバル実行委員会副委員長並びに奈良技能士会連合会会長、井岡重政氏、奈良県建設業協会、山上雄平会長と共に開会を祝してテープカットが盛大に開催された。



展内物産展示会場では、事業協同組合、商工会議所、商工会などが食料品、繊維製品、プラスチック製品、毛皮革製品、農産物等が展示即売され、詰めかけた人たちは、思いのお目当ての商品を購入されていた。

本年度は、奈良県中小企業団体中央会の「人材事業…あなたと「ナラ」働こうプロジェクト」(事業PRと出展企業の紹介)に加え、オレンジキャンペーン、県廃棄物対策課によるリサイクル商品の紹介、奈良県食肉協議会による大和牛の無料試食を始め様々な活動のPR、日曜日にはバサラ踊りが披露され、会場が賑わ



った。

また、昨年度に引き続き、「ワクワクけんせつ体験」では、小・中学生等に建設業に触れる機会を提供。奈良技能フェスティバルでは、技能ふれあいコーナーやフラワー装飾など、来場者参加型のイベントが行わ



れると共に奈良県の技能者が作成した作品等が展示された。

「第69回中小企業団体全国大会」が開催、奈良県から組合功労者2名表彰される

全国中小企業団体中央会は、10月26日（木）、「キッセイ文化ホール」（長野県松本市）において「団結は力 見せよう組合の底力！〜地方創生は連携による地域力アップと強力な発信〜」を合言葉に、第69回中小企業団体全国大会を開催しました。



第69回大会では、全国から中小企業団体の代表者約2,500名が参集し、多数のご来賓より出席を賜り、武藤容治経済産業副大臣からご祝辞を頂戴したほか、谷合正明農林水産副大臣、田畑裕厚生労働大臣政務官よりそれぞれご祝辞をいただきました。

# 中央会ニュース・組合ニュース

した。

大会決議では、春日英廣議長（長野県中央会会長）、渡邊隆夫副議長（京都府中央会会長）、平栄三副議長（千葉県中央会会長）のもと、「実感ある景気回復と中小企業の生産性向上」、「事業承継の抜本的な見直し」等を具体化するための中小企業対策の拡充など、16項目が採択されました。その後、政府をはじめ関係各方面に対し、実現に向けた陳情・要請活動を行います。

併せて、本大会の席上において、優良組合（43組合）、組合功労者（71名）、中央会優秀専従者（27名）の表彰が執り行われました。

奈良県からは、組合功労者2名が表彰されました。受賞おめでとうございます。

## ■組合功労者（順不同）

奈良県木材協同組合連合会

理事長 甲村 侑男 氏

奈良県機械工業協同組合

理事長 吉村 之宏 氏

また、次期全国大会については、平成30年9月12日（水）に、京都府において開催することを発表し、全国中央会の大村功作会長より京都府中央会渡邊会長に大会旗の継承が行われました。

## 奈良県靴下工業協同組合 292人の靴下ソムリエ が誕生！

奈良県靴下工業協同組合では、組合がすすめる産地ブランド「The Pair」や国産靴下の魅力や価値を正しく伝えることのできる伝道師的な人材を育成することを目的に「靴下ソムリエ資格認定制度」を創設し、10月14日に奈良と東京の2会場で靴下ソムリエ資格認定試験を実施しました。

第1回靴下ソムリエ資格認定試験には455人が受験し、292人が合格しました。合格者292人の内訳は、アパレルに従事する人が39%、靴下メーカー23%、流通・小売業9%などとなっています。靴下ソムリエの方には、消費者に国産靴下の品質の維持とその魅力や価値を正しく



伝えていくこと、組合が展開するフラグシップブランド「The Pair」の履き心地の良さとデザイン、商品のこだわりなどを伝えていただくことが期待されます。

11月11日の「靴下の日」には、近鉄百貨店上本町店特設会場場で靴下ソムリエ認定試験合格者への認定証の授与式がおこなわれました。当日は、靴下ソムリエ誕生を記念してのトークショーが開催され、「伝えることで変わる」靴下産地のものづくり」をテーマにディスカッションが行われました。

近年、流通企業による海外生産シフトに歯止めがかからないことから、産地ブランド「The Pair」のような商品を、組合・生産者自らが商品を消費者に販売する必要がある、産地・企業が持つ高度な技術と消費者のニーズ「足元の満足感」とのマッチング、消費者のニーズを深掘した付加価値の高い商品提案能力の向上が課題となっています。

靴下組合では、奈良県中央会独自事業の環境変化・販路開拓支援等事業を活用して、小売業・消費者に奈良靴下の魅力や商品価値を正しく伝えることを目的としたプロモーションビデオ（PV）を制作し、奈良県をはじめとした靴下産業が長年培ってきた靴下文化の更なる普及と発展を図ろうとしています。

PVを活用した近鉄百貨店あべのハルカス本店での販売会では、百貨

店側が靴下組合に提示した売上目標を大幅に超過達成し、百貨店が驚いています。



今後、靴下組合では「ソムリエになる皆さんには消費者に直接、国産靴下のすばらしさを伝えてもらい、靴下産業の振興に貢献してほしい」と話され、認定された「靴下ソムリエ」のみなさんが小売店頭などで活躍されることを期待されています。

第2回ソムリエ資格認定試験は、奈良県靴下工業協同組合と日本靴下協会の共催で平成30年9月22日に開催を予定しています。

## 第12回「はじまりは正倉院 展 あるくん奈良スタンプ ラリー」開催

10月28日～11月13日に奈良国立博物館で開催される「第69回正倉院展」に併せ、観光客・地元民含めて、よ



## 中央会ニュース・組合ニュース・お知らせ

り多くの人に有名な寺社仏閣・観光名所以外にもある、まちなかの奈良の魅力を知ってもらおうと、奈良市内で「はじまりは正倉院展あるくん奈良スタンプラリー」が開催されました。約500店舗が参加し、飲食の他、買い物や宿泊が楽しめる企画となりました。

かつて、奈良市中心部の商店街は「観光」とは、奈良公園や若草山の話だと思ってきた所があります。



2005年、8商店街が中心市街地の活性化を目指して「研究会」を立ち上げたとき、ちょうど新たに「正倉院展」の協力が読売新聞にかわり、一緒に盛り上げようという働きかけがありました。

正倉院展の参観者は、毎年出陳される宝物が変わることから「リピーター」が多いことが判りました。それならば、商店街も取り組もうとし

て、2006年から正倉院展の時期に、街中を歩いてもらうスタンプラリーが始まりました。

今年には既に12回となり、毎年ラリーの抽選で当たる景品を楽しみに正倉院展に遠来されるお客さまも増えてきて、ここ数年は、6000〜7000回の抽選回数となっています。

### 「下請取引適正化推進月間」の実施について「取引条件相互に築く未来と信頼」 (公正取引委員会、中小企業庁)

公正取引委員会・中小企業庁は、下請取引の適正化について、従来から下請代金支払遅延等防止法(以下「下請法」という)の迅速かつ的確な運用と違反行為の未然防止、下請中小企業振興法に基づく振興基準の遵守を指導すること等を通じ、その推進を図っている。

毎年11月を「下請取引適正化推進月間」とし、下請法の普及・啓発事業を集中的に行っている。本年度は以下の取組みを行う。

- ・下請取引適正化推進講習会の開催(公正取引委員会との連携事業)
- ・下請取引適正化推進シンポジウム・セミナーの開催(中小企業庁独自事業)
- ・適正取引推進講習会の開催(中小企業庁独自事業)
- ・下請かけこみ寺の利用促進(中小

## プロから学ぶ!中小企業の人材採用・育成まるわかり講座

経済のグローバル化、少子高齢化の現代において、企業競争力の強化を図るためには、優秀な人材の確保だけでなく、社員の多様性を活かす職場づくりが必要です。この講座では、求職者の企業選択のポイント理解から社員の多様性を受け入れられる組織づくりや育成環境を整えることを学び、社内でアクションを起こすためのヒントを持ち帰っていただくことをねらいとしています。

開催日時:平成30年1月25日(木) 13:00~17:00

開催場所:かしはら万葉ホール(橿原市小房町11番5号)

参加対象:奈良県中小企業経営者および人事担当者

担当講師:有限会社オフィス・ビー 代表取締役 森 明彦 氏(中小企業診断士)

予 約:中央会HPを参照 <http://www.chuokai-nara.or.jp/jigyo/01zenkoku/jigyo14.html>



## 奈良県中央会 パソコン研修のご案内(桜井会場) 『はじめてのホームページ WordPress入門』

最近の企業ホームページは、さまざまな手法で製作されていますが、その共通的な基本構造は理解しておく必要があります。ホームページ作成ソフトを使用せずにブログを投稿するような形で作成することもできます。WordPressを使用すると、転送の手間もなく、更新することができます。

- ①ホームページのしくみ ②WordPressの設定 ③ダッシュボードによる編集 ④記事の追加 ⑤その他

日 時:平成29年12月12日(火)、14日(木)、15日(金)、18日(月) 18時30分~21時30分

会 場:パソコン教室「OALルームビギン桜井」 第一研修室 奈良県桜井市桜井276-15 浅田ビル1F

受講料:3,000円(4日間) 定 員:20名(先着順,定員に成り次第締め切ります)

対 象:①基本的なパソコン操作、キーボードからの入力になれておられる方 ②ホームページの作成に興味のある方

お知らせ

企業庁独自事業)

・広報誌等への掲載・掲示(公正取引委員会との連携事業)

詳細は、公正取引委員会ホームページ

[http://www.jftc.go.jp/houdou/press-release/h29/oct/171002\\_1.html](http://www.jftc.go.jp/houdou/press-release/h29/oct/171002_1.html)

及び、中小企業庁のホームページ

経営サポート) 取引・官公需支援

<http://www.chusho.meti.go.jp/keiai/torihiki/2017/171002ShitaukeGekkan.htm>

「信用保証制度が

スタートします」

本年6月7日に「中小企業の経営の改善発達を促進するための中小企業信用保険法等の一部を改正する法律」が成立し、来年4月1日より新しい信用保証制度の運用が開始されることとなります。

改正法は、信用補完制度を通じて、中小企業の経営改善・生産性向上を促進するため、新たなセーフティネットとして、危機関連保証の創設や小規模事業者等への支援拡充を行うとともに、信用保証協会と金融機関の連携による中小企業の経営の改善発達の支援の強化等の措置を講じたものである。

「信用保証制度」とは、中小企業者の皆様が事業資金を借り入れるときに、全国の「信用保証協会」が、公的な保証人になることにより資金

調達を容易にし、資金繰りの円滑化を図ることを目的とした制度です。

詳細は、中小企業庁のホームページに掲載されている。

<http://www.chusho.meti.go.jp/kinyu/shikuguri/hokan/index.htm>

「冬季の省エネルギー対策

について」

11月から3月まで、冬季の省エネ

ルギー対策を促進するため省エネルギー・省資源対策推進会議省庁連絡会議を開催し、「冬季の省エネルギー対策について」を決定しました。また、政府は、関係業界等に対して、

省エネルギー・節電に関する協力要請を徹底するとともに、省エネルギー対策が電力需給対策にも貢献するよう、国、地方公共団体、事業者及び国民が一体となった省エネルギーに関する取組をより一層推進していきます。

さらに、政府自ら率先して、暖房中の室温の適正化や照明の削減など、省エネルギー・節電の実践に取り組みます。

冬は暖房等、エネルギー消費が大きく増加する季節です。暖房が過度にならないよう気をつけるなどの省エネルギー対策を実施しましょう。

☆冬季の節電メニューは経済産業省のHPに掲載されています。  
<http://www.meti.go.jp/setsuden/>

平成29年度 **第11回赤い羽根歳末たすけあい新作カレンダー**  
**チャリティーバザー** 開催のご案内

赤い羽根共同募金運動は、今年度で71回目を迎えます。

奈良県共同募金会では、12月1日から実施される歳末たすけあい運動の一環として、企業・団体等の方から自社等のカレンダーを寄付していただいて、新作カレンダーチャリティーバザーを県内5カ所で開催します。皆様のご来場をお待ちしております。

開催会場・日時



- 平成29年12月8日(金)～12日(火) イオンモール高の原
- 平成29年12月15日(金)～16日(土) 近鉄百貨店 橿原店
- 平成29年12月19日(火)～20日(水) イオンモール大和郡山
- 平成29年12月25日(月)～27日(水) 奈良県社会福祉総合センター
- 平成30年1月5日(金)～8日(月) 奈良県立図書館

各会場 午前10:00～午後5:00まで開催

主催 社会福祉法人奈良県共同募金会

TEL: 0744-29-0173 FAX: 0744-29-0174 E-mail: info@nara-akaihane.com



## お知らせ

### 「ねんきん月間」のお知らせ (日本年金機構)

日本年金機構は厚生労働省と協力して11月を「ねんきん月間」として位置づけ、公的年金制度の普及・啓発活動を行います。

公的年金は、老後の支えとしての役割だけでなく、若い時に障害を負ってしまった場合や、家計の支え手を亡くした場合にも、もう一つのこと(障害年金、遺族年金)ができます。

「ねんきん月間」では、公的年金制度の趣旨や仕組みを分かりやすく伝えるさまざまな取組を行っています。この機会に、公的年金について考えてみませんか？

#### ■「ねんきん月間」の取組内容

○全国各地の様々な場所で、年金事務所職員などによる年金出張相談を行います。

(主な場所…市町村役場、大学、老人ホーム、駅・商業施設など)

○大学や高校などで、学生向け年金セミナーを実施します。

○「わたしと年金」エッセイの優秀作品を発表します。

○国民年金保険料の納付案内を積極的に実施します。

●国民年金保険料を納めないまま放置すると…

年金を受け取ることができない場合があります!! 保険料は必ず納めましょう。

●国民年金保険料を納めるのが難しい場合は……

所得が少ないなど、保険料を納めることが難しい場合は、申請することにより、保険料の納付が免除、または猶予される制度があります。

※詳しくは、日本年金機構ホームページ <http://www.nenkin.go.jp/> をご覧ください。

**安全・有利・手軽な**  
国の退職金制度を活用しませんか。

**中退共** CHU TAI 共 K Y O  
小企業 退職金 済制度

詳しくは  
ホームページをご覧ください。

国の制度だから安心  
掛金の一部を国が助成します。

掛金は全額非課税  
手数料もかかりません。

社外積立で管理も簡単  
退職金試算額などをお知らせします。

(独)勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部 TEL(03)6907-1234 FAX(03)5955-8211

仕事は計画的にするあなた。それ「なら(奈良)」休暇は？

## 「仕事休もつ化計画」発動!

1月4日と5日を休んで11連休に! 年休取得は計画的に。取得しやすい環境づくりに努めましょう。

詳しくは

奈良労働局 雇用環境・均等室(0742-32-0210)

### 会報誌「中央会なら」へ情報をお寄せください

奈良県中央会では、組合活動のPRにお役立ていただくため、組合・組合員が取り組まれている活動等、他の組合の参考や模範になる情報を募集しています。

組合で行うイベントや事業等がありましたら、ぜひ情報提供をお願いします。

#### ■ お問合せ先 (ご連絡先)

奈良県中小企業団体中央会 業務部

TEL : 0742-22-3200 FAX : 0742-26-0125 E-mail : [info@chuokai-nara.or.jp](mailto:info@chuokai-nara.or.jp)

# お知らせ

全国中小企業団体中央会「業務災害補償制度」のご案内

うつ病による自殺、過労死などによる  
**新しい労災リスクの増加**

1億円を超える事例も発生  
**高額な賠償事例が続出**

短期間労働者、パート、アルバイト、派遣社員  
**非正規雇用労働者の増加**



今や、新しい労災リスクへの対策は、**経営者の重要な責務**です!

新しい労災リスクから会員の皆様をお守りする **全国中小企業団体中央会**の

## 業務災害補償制度

**29,000件を超える加入**をいただいています

### 業務災害補償制度の特徴

- 全国中小企業団体中央会のスケールメリットによる低廉な掛金  
一般加入と比べ約半額の掛金水準
- 労災賠償に備える「使用者賠償責任保険」を標準セット
- 政府労災保険の給付を待たずに保険金のお支払いが可能  
政府労災保険への加入が必要です。(使用者賠償責任保険は給付決定後の支払いになります)
- 契約は無記名式。短期労働者やパート・アルバイトも包括補償
- 掛金は売上高と業種で算出 掛金は全額損金算入可能

**大好評**

企業防衛の  
決定版!

本内容は業務災害補償制度の概要を示したものです。実際の加入および詳細は引受保険会社の約款、パンフレット等に従います。

【お問い合わせ先】

**都道府県中小企業団体中央会**(\*)

お見積り、ご加入手続きは  
引受保険会社にお問合せください。  
(\*)募集覚書締結中央会になります。

【制度引受保険会社(制度参入順)】

東京海上日動火災保険株式会社 損害保険ジャパン日本興亜株式会社  
三井住友海上火災保険株式会社 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

【制度運営】

**全国中小企業団体中央会**

本広告は有限会社エヌ・エス・エイサービスによるものです。



中小企業経営者の  
みなさまへ

# 国が準備したセーフティネット 安心の材料をご提供します。

取引先の突然の倒産!まさかのときの  
資金調達先は準備していますか?

## 経営セーフティ共済

「経営セーフティ共済」は、中小企業倒産防止共済制度の愛称です。

売掛金が回収できなくなった。  
資金ショートで連鎖倒産してしまう...



掛金は  
損金もしくは  
必要経費に  
算入できます

1

「取引先の倒産」と「商取引の  
事実」の確認で迅速に貸付実行。

回収困難となった売掛金(被害額)  
相当の資金を調達できます。  
(最高8,000万円まで)

2

当面の資金繰りに  
役立ち、自社と社  
員を守れます。

自社のリスク  
マネジメントの  
ひとつとして  
お考えください。



経営者ご自身の「現役引退後の生活  
資金」のことをお考えですか?

## 小規模企業共済制度

年金だけでは不十分で、不安がある。  
自分で積み増しするには、どんな  
ものがあるのかな...



掛金は  
全額所得  
控除

1

将来、「廃業」「役員退任」  
等が生じたときに共済金を  
受け取れます。

2

現役引退後の安心した  
生活設計が図れます。



健康保険料控除	⑪	
社会保険料控除	⑫	
小規模企業共済等掛金控除	⑬	360000
生命保険料控除	⑭	

★毎月3万円の掛金(年間36万円)で、例えば課税対象所得400万円の方なら、  
約11万円の節税になります。(左図は確定申告書の記載例)

●共済制度の詳細内容は、パンフレット等を必ずご覧ください。

共済制度の運営機関



中小企業と地域振興をもっとサポート  
独立行政法人  
中小企業基盤整備機構

〒105-8453 東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル

共済相談室 TEL 050-5541-7171

URL <http://www.smrj.go.jp/kyosai/index.html>

経営セーフティ共済

検索

小規模企業共済

検索

平成**29**年度**下期**

中小企業・小規模事業者の皆さまへ

# 総合相談窓口のご案内

✓ 平日昼間の相談は、事前申込なしで随時開催しています！

✓ 便利な**休日・夜間**の開催もございます！

※休日・夜間の相談会は、**事前申込制**とさせていただきます。  
当協会ホームページに掲載している、「休日・夜間相談申込書」をFAXでご提出ください。

✓ ご相談は、**無料**です！

奈良県内で、  
✓ 創業をお考え中  
✓ 新事業展開を相談したい  
✓ 経営改善に取り組んでいる  
など、経営に関する事なら  
何でも相談に乗ります。

詳細 ▼

	開催日	
	休日	夜間
開催時間	9:00～17:00 <small>※休日相談窓口は、原則第3日曜日</small>	17:00～19:00 <small>※夜間相談窓口は、原則第2、第4木曜日</small>
29年10月	15日(日)	12日(木) 26日(木)
29年11月	19日(日)	9日(木) 24日(金)
29年12月	17日(日)	14日(木) 21日(木)
30年1月	21日(日)	11日(木) 25日(木)
30年2月	18日(日)	8日(木) 22日(木)
30年3月	18日(日)	8日(木) 22日(木)

開催場所	本店	奈良市法蓮町163-2
	高田支店	大和高田市幸町2-33 (奈良県産業会館内)
相談内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創業に関する相談 (創業計画の作成方法)</li> <li>・経営課題に関する相談</li> <li>・金融相談</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	

◎ 平日昼間の相談窓口は、  
8:30～16:30となります。

※休日・夜間の相談に限り事前申込のない方につきましては、当日お越しになられても対応できませんので、予めご了承ください。

【お問合せ先】



企業とともに未来を拓く

奈良県信用保証協会

- ◆ ホームページ
- ◆ 企画部 企画情報課

<http://www.nara-cgc.or.jp>  
TEL : 0742-33-0548  
FAX : 0742-33-6606



奈良県信用保証協会  
マスコットキャラクター  
「ほしよまる」